

入局のご挨拶

吉田智貴

2025年度より金沢大学核医学診療科に入局いたしました、吉田智貴と申します。

医学生や研修医の方で核医学に関心をお持ちの方に向けて、私の入局に至る経緯をお話ししたいと思います。

私は愛知県出身で、金沢大学を卒業後、愛知県で初期研修を行いました。今年度より核医学診療科に入局し、金沢大学の放射線科専門研修に則り、研鑽を積んでおります。

学生時代からがんに対する内科的な治療に興味があり、特に放射性同位元素を用いた内用療法の可能性に強く惹かれました。この興味は初期研修の間も変わることなく、核医学診療に従事したいという思いから、核医学診療科への入局を決意しました。

初期研修を行っていた病院の指導医からは、「核医学がやりたくて放射線科の勉強をする人は初めて見たな～」と言われることもありました。確かに核医学は比較的ニッチな領域かもしれませんが、だからこそ私はこの分野に強く惹かれています。

まずは放射線科専門研修を通じて、放射線科専門医の取得を目指し、核医学においても重要な画像診断や放射線治療の基礎を身につけていきたいと考えています。

私は、日本専門医機構認定の放射線科専門研修が開始されてから初めての核医学診療科新卒入局者であり、医局の先輩方とは異なるルートをたどることになります。手探りの研修になるかもしれませんが、その経験が今後の参考になればと考えています。

実習に来られる学生の方や、研修でいらっしゃる研修医の先生方で核医学に関心をお持ちの方は、ぜひ実習や研修にお越しください。